

「学校支援ボランティアの取組への思い」

校長 西村 浩一

今年度から正式に認定されてスタートするはずだったコミュニティ・スクールですが、コロナウイルスの影響ですっかり出鼻をくじかれてしまいました。なにしろ3密を避け人との関わりを最小限にしなければならないのですから、子供達と地域の方との関わりを充実させようというコミュニティ・スクールの活動の趣旨からすると最悪の条件でした。しかし非常事態宣言も終了しようやく参観日や社会見学など外部の方との接触のある活動ができるようになってきました。ということでコミュニティ・スクールも仕切り直しです。

具体的には「学校支援ボランティア」の充実をコミュニティ・スクールの活動の中心として考えています。今、教育の世界では「地域とともにある学校」を目指しています。学習指導要領が今年から新しくなったことはご存じでしょうか？10年に一度改定されるのですが今年がちょうどその年に当たります。よりよい教育を通して、よりよい社会を作っていけるように子供達をサポートしていく、そんなことを新学習指導要領ではめざしています。本校としては、その実現の方策の一つとして保護者や地域の方が学校に関わっていただける環境を整える。その方法の一つが「学校支援ボランティア」のご協力のお願いです。例えばミシンの指導のお手伝いをお願いしたり、本の読み聞かせに来ていただいたり、ご自身の得意なことを子供の指導に生かしていただければということです。ボランティア活動によって学校も大変助かります。お手伝いいただける方にとっても喜びを感じていただけるかも知れません。そして何よりも活動を通して子供達と地域の方々触れ合える

ことにこそ価値を感じているのです。それが「学校支援ボランティア」をコミュニティ・スクールの活動のとして考えている理由です。

そこで今年の4月になって「学校支援ボランティア」の募集案内を新聞や広報紙に折り込み、保護者や地域の皆様にお渡ししたところでした。今年度は「ちょこっとボランティア」というものと付け加えさせていただきました。とりあえず学校支援ボランティアに登録しておいて、学校から依頼があった時に都合がつけばお手伝いいただくというボランティアです。申込用紙は行政センターにもおいていますが、直接学校にお問い合わせいただいても構いません。すでに14名の方からご登録をいただいております。もしこれからでも興味をお持ちの方がいらっしゃれば、ぜひご協力のほどよろしくお願いいたします。

さて、学校が再開して1ヶ月が過ぎようとしています。今年は夏・冬休みが削減され、1学期は8月7日(金)まで続きますが、4月5月の臨時休業による学習の遅れも十分取り戻せるめどが立ちました。子供達もすっかり落ち着いた学校生活を過ごしています。北海道ではコロナウイルスの第2の波がようやく収束したところですが、第3の波が来ないことを強く願っています。今後も引き続き毎日の検温、マスクの着用、手洗いなどお子様の感染予防に対しまして、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

朝日町内会より雑巾を寄贈していただきました

6月24日(水)に、学校のために役立ててください、とのことで、朝日町内会の皆様より雑巾を寄贈いただきました。朝日町内会からは毎年雑巾を寄贈いただいております。今後、さらにきれいな学校環境、教室環境を心がけ、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

生活・健康・安全目標

1学期のまとめと身の回りの整理・整頓をしよう

夏を元気に過ごそう

外で元気に遊ぼう

◆ 7 月行事予定

日	曜	主な行事	給食	日	曜	主な行事	給食
1	水		○	16	木	スクールカウンセラー来校日	○
2	木		○	17	金	(遠足予備日)	○
3	金	遠足 金曜時程・5時間授業	×	18	土		
4	土			19	日		
5	日			20	月	児童委員会	○
6	月	児童委員会 面談週間 特別時程(3年生まで4時間、4年生以上5時間)	○	21	火	5時間授業 評価事務 クレイズ登校見守り活動	○
7	火	面談週間 特別時程(5時間授業)	○	22	水	5時間授業 職員研修	○
8	水	面談週間 特別時程(5時間授業)	○	23	木	海の日	
9	木	面談週間 特別時程(5時間授業)	○	24	金	スポーツの日	
10	金	面談週間 特別時程(5時間授業)	○	25	土		
11	土			26	日		
12	日			27	月		○
13	月	朝会 クラブ Q-U.アセス いじめアンケート(~17日)	○	28	火	パートナーティーチャー来校日	○
14	火		○	29	水		○
15	水	5時間授業 職員会議	○	30	木		○
				31	金		○

ひまわりの絆プロジェクト

6月8日(月)に、学校の門柱横のスペースに2年生の子供たちがひまわりの種を蒔きました。

この活動は音別駐在所の杉本所長の呼びかけで、「ひまわりの絆プロジェクト」として北海道警察釧路警察署とタイアップして行われました。

このプロジェクトは、平成23年に京都府内において交通事故で亡くなった男の子(当時4歳)が生前大切に育てていたひまわりの種を、ご遺族から警察官が引継ぎ、全国各地でその種を広め、ひまわりを开花させることで、亡くなった男の子の生きた証を残したいとするご遺族への支援とともに、命の大切さと交通事故防止を伝えていくために実施した活動です。

当日は、まず杉本所長より、このひまわりの種の持つ意味や活動の経緯などについてご説明いただいたのち、門柱横に新たに造成した花壇スペースに種を蒔いていきました。

今後、生活科の学習の中で、ひまわりの成長を観察していくのはもちろんのこと、大きく立派に育てていき、地域のみなさまの目に留まることにより、交通安全の啓発にもつなげていければと思います。



マスクの着用をお願いします



避難訓練を行いました



今月に入り休業措置が解除され、学校の活動も通常のものに戻りつつあります。6月10日(水)には、当初4月に行う予定であった第1回目の避難訓練を行いました。

音別小の子供たちはいつも真剣に取り組んでいます。今後も様々な場面を想定し、いざという時にしっかり命を守る行動を身に付けさせていきたいと思っています。

お世話になりました、よろしくお願いします

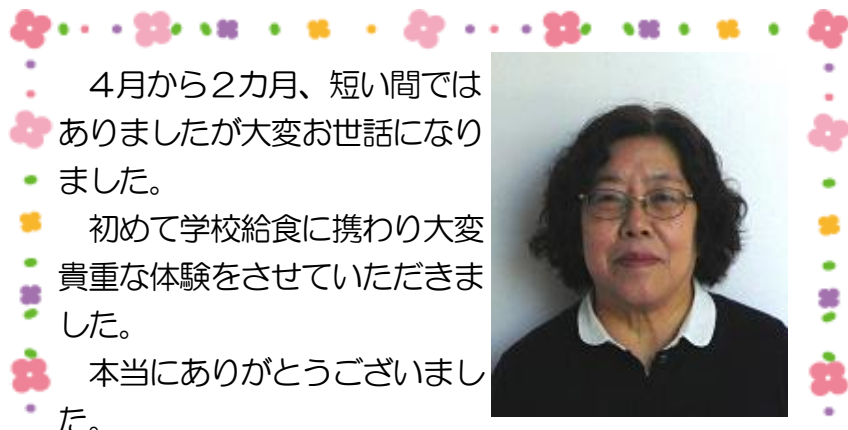
職員の退職、着任がありましたのでお知らせいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

【退職】

☆ 小野寺智子 栄養士(任期満了)

【着任】

☆ 伊良 洋子 栄養士(新規採用)



4月から2カ月、短い間ではありましたが大変お世話になりました。

初めて学校給食に携わり大変貴重な体験をさせていただきました。

本当にありがとうございました。



おの で ら と も こ
栄養士 小野寺智子

この6月から、音別小・中学校の給食を担当することになりました伊良洋子です。

子どもたちのおいしい笑顔、元気な姿が見られるように頑張りたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。



い ら よ う こ
栄養士 伊良洋子

グラウンド整備、ありがとうございました!

今年も梅田産業さんのご厚意により、グラウンドの整地が行われました。今年も、グラウンド内の特に水はけの悪い個所に土を入れ、傾斜を変えるなどの作業も含めて整地していただきました。この奉仕作業ももう10年以上続けて頂いています。学校としても、大変ありがたく、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

大変丁寧な整地作業を行っていただきました。早速体育の学習、休み時間の遊び等が元気に安全に行うことができます。水はけも改善され、今後の活動も良いコンディションで行うことができます。本当にありがとうございました。

